



第104号 2024.11 発行 すこやか通信



社会医療法人 豊生会



東雁来すこやかこどもデイサービスセンターより毎月情報を発信します！

ついに天気予報に雪だるまマークがつくようになりましたね。
寒さが急激に増すこの時期、身体が気温の変化についていけず、体調を崩しやすいので
皆様お気を付け下さいね。



インフルエンザウイルス感染症



★症状

ふつうの風邪にくらべて症状がつよいのが特徴です。

- ・高熱が3～5日(～7日)続く。高熱になるため熱性けいれんになる事もあります。解熱剤を使っても熱は下がりづらい傾向があります。
- ・全身がだるい、食欲がない、のどの痛み、鼻水・咳が出る、腹痛、吐き気・嘔吐など
- ・意識障害(反応の低下)やせん妄(幻覚など)・異常行動(走り回る・興奮するetc)などが一定頻度で認められることがあります。

インフルエンザは発症直後は正確に診断することができません。夜間や休日にインフルエンザを疑うような高熱が出た場合は、まずは自宅で様子を見てください。また、高熱とともに、以下のような場合はすぐに救急車を呼んでください。

明らかな
呼吸困難

けいれんを
起こしている

意識が朦朧
としている

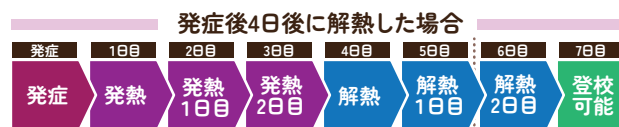
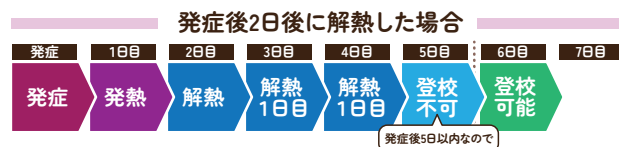
★治療

インフルエンザの治療薬には、内服薬、吸入薬、点滴薬があります。早期の段階で使用すると高い効果が期待でき、発症後48時間以内に開始することがよいとされています。しかし、実際には症状や経過をみながら治療方針が決定されます。

また、治療薬の服用の有無や種類にかかわらず、インフルエンザ発症時には、2階から飛び降りるなどの異常行動を起こすことがあるため注意深く観察してください。

★登校・登園が可能になる期間

インフルエンザを発症してから5日かつ、熱が下がって2日(48時間)たってから、登校できます。(保育園・幼稚園児は熱が下がって3日たてば登園可)



★感染予防をしよう

感染の多くは、「飛沫感染」によると考えられ、ドアノブなどの環境表面についたウイルスによる「接触感染」も成立します。また、予防接種も有効です。流行期に入る前に早めの予防接種をお勧めしています。たとえインフルエンザに感染してしまったとしても、予防接種をしていれば重篤な合併症(インフルエンザ脳炎、インフルエンザ肺炎など)は防ぐことができます。



(札幌市病児保育事業)東雁来すこやかこどもデイサービスのご予約・ご利用は下記までお問い合わせを！

☎ 011-790-2030

(電話での対応は平日午前8時～17時 土曜午後12時までとなっております)

対象のお子さん 生後5か月から小学校6年生まで。 利用定員 4名

ご利用必要書類 児童登録票・利用連絡書・利用申込書(札幌市HPよりダウンロード可能) <http://www.houseikai.or.jp/sukoyaka/sukoyakakodomo.html>